

## 緑のまちづくりにおける壁面緑化のあり方に関する研究

### —(その2)緑化賞における壁面緑化の評価視点に着目して—

#### The Ideal Way the Urban Wall Greening to Green Town Planning

#### —(Part2)Focus on evaluation viewpoint of Wall Greening from greening prize—

○屋代明日香<sup>1</sup>, 押田佳子<sup>2</sup>, 鳥居奨次郎<sup>1</sup>

\*Asuka Yashiro<sup>1</sup>, Keiko Oshida<sup>2</sup>, Shoujirou Torii<sup>1</sup>

Abstract: We investigated the difference in evaluation method of the prize of wall greening between the private sponsorship and local government. As a result, it is led that the A prize was necessary for the town planning view.

### 1. 背景および目的

壁面緑化は、緑を垂直方向にも植栽することが出来る特殊緑化であり、その形態的特徴から歩行者の視点より捉えることが容易であるため、景観を形成する緑のまちづくりツールであるといえ、壁面緑化の設置により景観の向上も期待されている<sup>[1]~[4]</sup>。2001(平成 13)年「東京都における自然の保護と回復に関する条例」が施行されて以降、壁面緑化は増加傾向にあるが、2016(平成 28)年に国土交通省発行の「緑による建築物の魅力アップガイド<sup>[5]</sup>」に掲載されている全 29 事例のうち壁面緑化は全 3 件と、未だ普及の途上にあるといえる。

そこで本研究では、先行研究<sup>[1]~[4]</sup>において壁面緑化作品の選定基準として設けてきた、緑化に関する賞(以下、緑化賞とする)に着目し、賞の特徴から現在求められている壁面緑化の姿を考察することを目的とする。

### 2. 研究方法

本研究の調査概要を Table1 に示す。

### 3. 結果および考察

Table2 より、竣工後の緑化作品を対象とした賞は、民間主催の賞が 4 賞、自治体主催の賞が 6 賞の全 10 賞であった。このうち、自治体主催の賞全 6 賞中 3 賞は東京都 23 区内の自治体が主催しており、東京都 23 区では「⑥港区みどりの街づくり賞」の募集対象(Table2)にも記載があるとおり、区ごとの条例や計画における実現を目指した緑化意識の高さが窺える。以下、各賞の特徴を述べる。

(1) 民間主催の賞—民間主催の 4 賞において、壁面緑化のみを対象としているものは、「①屋上・壁面緑化技術コンクール」の「壁面・特殊緑化部門」(Table2A 緑色部)のみであった。この賞は今年で 17 年続いており、毎年壁面緑化の新規性を問うている貴重な事例であるといえよう。一方、緑化全般を対象としている賞の中で壁面緑化の受賞がみられ

るものとして、「④屋内緑化コンクール」(Table2A 青色部)の 1 賞がみられた。緑化全般の中で壁面緑化が評価を得ているということは、壁面緑化の総合的な魅力が評価された好事例として捉えられるだろう。

次に、賞の目的(Table2)に着目すると、「①屋上・壁面緑化技術コンクール」に「屋上等特殊緑化空間の緑化技術の一層の普及推進を図り」とあるように、民間主催の賞は各賞が対象としている緑化や緑化技術の普及、推進を目的としているものが多い。また、Table3 のヒアリング結果より、民間主催の賞は「プレゼンテーション」が重要視されており、かつ受賞によるコマーシャル性が高いという回答が得られた。それにより、応募者は受賞のためのプレゼンテーションノウハウを有する大手企業が受賞しやすく、建築や造園、不動産など様々な企業が参入する大型プロジェクトが応募されやすい傾向にある。さらに、評価のポイント(Table3)において「作品の継続性を問わない」という点も、壁面緑化作品の受賞時の状態のみが評価されるため、その後の作品の消失や形状変化に繋がったといえよう。

(2) 自治体主催の賞—自治体主催の全 6 賞において、壁面緑化のみを対象としているものとして「⑦緑のカーテンコンテスト」と「⑩『緑と花のまちづくり』コンテスト」の「建物緑化賞壁面緑化の部」の全 2 賞(Table2B 緑色部)がみられた。このうち「⑦緑のカーテンコンテスト」は家庭や地元の団体等、地域住民が自ら緑化をしていることにより、個人宅や公共施設といった民間主催の賞ではあまり見られない施設が受賞している。一方、緑化全般を対象としている賞の中で、壁面緑化の受賞がみられるものとしては「⑥港区みどりの街づくり賞」(Table2B 青色部)の 1 賞がみられた。この賞は自治体主催の賞ではあるが、受賞作品は虎ノ門ヒルズや大型の集合住宅等、民間主催の賞のものにやや類似している。しかし、審査項目(Table2)に着目してみると、周辺景観との調和や公開性などについて評価されており、市民を問わず地域の景観やまちづくりへの貢献度が高いものが採用されているといえよう。このように、自治体主催の賞は、開催目的(Table2)において、「⑦緑のカーテン

Table1 Outline of the survey 調査概要 (This is original table by authors)

調査対象	関東で開催されている、竣工後の緑化作品を対象とした緑化賞	・「屋上・壁面緑化技術コンクール」と「港区みどりの街づくり賞」の概要 ・各賞における東京都 23 区内の壁面緑化受賞作品
調査期間	2017 年 8 月 24 日~2017 年 9 月 25 日	2017 年 6 月 4 日~2017 年 8 月 10 日
調査方法	文献調査	現地調査・文献調査・ヒアリング調査
調査項目	・開催初年度・開催目的・募集部門・募集対象・審査項目・受賞作品	・受賞作品の現状・受賞作品の継続性 ・審査項目・管理方法・関連企業

コンテスト」に「緑を身近に感じる緑化の向上を図ること」とあるように、地域住民と緑の繋がりを強めるための目的が多いことが窺える。募集対象と審査項目(Table2)を合わせてみても、住民個人や団体が自ら取組み、周辺の景観や環境に貢献したものが対象となる傾向にある。このことより、自治体主催の賞は地域における緑のまちづくりツールとして機能しているといえよう。

4. まとめ

民間主催の賞においては、壁面緑化の新規性と総合的な魅力の両方が問われているが、これらは企業側のコマーシャル性が高くなりやすいことを捉えた。これより、今後益々の業界の普及と技術発展が見込まれるであろう。一方、自治体主催の賞は地域における緑のまちづくりツールとなることを捉えた。異なる特徴をもつ各賞であるが、「港区みどりの街づくり賞」(Table2)のように、大手企業がまちな顔となるような壁面緑化作品を手掛けることで、今後民間主催の賞にも緑のまちづくりツールとして有効な壁面緑化

のあり方が問われると見込まれる。この際、民間主催の賞の作品においても、作品の継続性を重要視することが望ましいといえ、良好な作品を長きに渡り維持することで、作品に関わった企業のコマーシャル性や、緑のまちづくりツールとしての評価が共に保たれるといえよう。

また、自治体主催の賞は事業規模の影響を受けにくいことから、幅広い受賞作品が実現したといえよう。この評価視点を今後も継続することが、緑のまちづくりの普及において最大のポイントとなってくるのではないだろうか。

5. 謝辞

本研究の調査には、公益財団法人都市緑化機構「屋上・壁面緑化技術コンクール」のご担当者様、ならびに、東京都港区「港区みどりの街づくり賞」ご担当者様にご協力頂き、厚く御礼申し上げます。

6. 参考文献

- [1]松下依里香ほか4名、「壁面緑化による緑の連続性に関する研究—その1」東京都23区内における壁面緑化の位置づけと神田駿河台地区における現状の把握—,第59回理工学部学術講演会,pp.397~398,2015.12.5 [2]柴田隆理ほか4名、「壁面緑化による緑の連続性に関する研究—その2」東京都23区内の緑化に関する受賞作品—着目して—,pp.399~400,第59回理工学部学術講演会,2015.12.5 [3]柴田隆理ほか4名、「緑のまちづくりにおける壁面緑化のあり方に関する研究—歩行者視点より捉えた緑の連続性の評価—」,2016年度日本建築学会大会,2016.8.25 [4]松下依里香ほか4名、「緑のまちづくりにおける壁面緑化のあり方に関する研究—壁面緑化と建築物の受賞作品の取組—着目して—」,第60回理工学部学術講演会,pp.398~399,2016.12.3 [5]国土交通省都市局公園緑地・景観課,緑による建物の魅力アップガイド,2015.12

Table2 Details of greening prize in kantou (関東を対象とする緑化賞の概要)

賞名 (開催年)	主催元	目的	募集部門	募集対象	審査項目	最新の主な受賞作品	
						施設・場所・作品名	壁面緑化数*
<b>A. 民間主催の賞</b>							
1 屋上・壁面緑化技術コンクール (2001)	公益財団法人都市緑化機構	屋上・壁面緑化の普及促進、種多様な取組みの促進	屋上緑化部門 壁面・特種緑化部門	建築物の屋上・屋根の緑化 建築物の壁面の緑化・土木構造物の壁面の緑化 土木構造物の高架上・下空間の緑化 屋内・ベランダの緑化 その他適宜の方法で緑化が可能な空間の緑化	緑化の技術・緑化の特色 緑化の目的と達成 維持管理・運営 プレゼンテーション 小規模空間の緑化	・虎ノ門ヒルズ ・新ダイビル堂島の社 ・としまエコミュニゼーション ・コア共済プラザ ・ビロークラフト 他 (2016年度)	0.5 4/4
2 全国初のまちづくりコンクール (1991)	公益財団法人日本花の会	花のまちづくりを国民的・市民運動として普及、定着させ、各地で取り組まれている花や緑による優秀な活動を顕彰し、広く紹介する	特定テーマ部門 市民参加部門 団体部門 個人部門 企業部門	住民と行政の連携による市民参加の推進を前提とし、住民と行政との連携による活動、行政が花のまちづくりに関与する施策や長編編、住民運動支援など 住民が主体となった活動のうち、市民の一部の地域や場所、施設などで、特定の目的やメンバーで構成されているグループや団体、学校など特定の施設、および公共施設、団体の取組による 事業主やその従業員などによる取組み	快活過ぎない景観づくり エコロジー 花による表現 花のデザイン 参加状況 活動状況 地域の活性化	・群馬県中之条市 ・静岡県沼津市 ・豊中緑化リーダー会(大阪府豊中市) ・長岡市立山本中学校(新潟県長岡市) ・長岡市立小川小学校(新潟県長岡市) ・宮城県吉里町 ・群馬県 他 (2016年度)	0.90
3 QA賞 (2010)	公益財団法人ランドスケープコンサルタンツ協会	環境の保全と創造に寄与する、優れたランドスケープコンサルテーションに対して、その功績をたたえる	設計 マネジメント	公園・公園・緑地・観光レクリエーション施設やその他の都市空間・自然空間 開発の設計を行ったもので、応募時点で電報の主頁に紹介がされているもの 公園等の管理運営業務などのワークマネジメントや、市民参加等によるイベント・ワークショップ開催、出版、シンポジウム等の普及啓発活動、自然環境や街並み環境保全・創造のための取組など	独創性・新規性 社会的影響の大きさ 市民・ユーザー評価 プレゼンテーション ランドスケープ機能への貢献度	・安藤忠雄大塚古蹟整備施設設計 ・横浜市庁舎緑化再整備 ・全国都市緑化協会、ちのちフェスティバル ・北沢花の会 ・碧南レールワーク 他 (2016年度)	0.7
4 屋内緑化コンクール (2014)	屋内緑化推進協議会	屋内緑化の一層の普及促進を図り、豊かな生活の実現に寄与すること	作品部門 緑に対する取り組み部門 緑の魅力を部門	公共施設 商業施設 店舗施設 事務所施設 住宅施設等 屋内緑化を施した事例 緑に対する取り組み事例 街で「いよ」と感じた事例	緑の量・デザイン 緑化技術・維持管理状況 緑化に対する取り組み 緑化に対する取り組みの有効性 写真・良いと感じた理由	・バスタ新宿屋内緑化 ・株主印刷リース株式会社東京本店 ・株主印刷リース株式会社大阪本店 ・電車緑化リニョグリーン車 他 (2016年度)	1/7 1/2 —
<b>B. 自治体主催の賞</b>							
5 みどりの健康寿命 (1998)	東京都品川区		緑化大賞 緑化賞	「事業者」「関係者」および「管理者」	・周辺地域の環境と景観の向上を図る ・緑化の推進と景観の向上を図る ・緑化の推進と景観の向上を図る	・ザ・プレミアスカイビル ・フランスシティビル 他 (2016年度)	0/2
6 港区みどりの街づくり賞 (2004)	東京都港区	環境への配慮と優れた緑化(計画)を行い、その緑地を維持している区民や事業者の皆さんを表彰し、地域緑化への参加を奨励するとともに、さらなる民間緑化の発展を願う		前々年度に完了した緑化計画に伴う緑化施設で、港区みどりを守る条例施行規則の緑化基準を満たしているもの	・周辺地域の環境と景観の向上を図る ・緑化の推進と景観の向上を図る ・緑化の推進と景観の向上を図る	・オーゼン ・虎ノ門ヒルズ ・品川シーゾル 他 (2016年度)	1/3
7 緑のカーテンコンテスト (—)	東京都墨田区	ヒートアイランド現象の緩和や省エネルギーの推進及び生活の中で緑を身近に感じる緑化の向上を図るため	家族で作ったカーテン部門 みんなで作ったカーテン部門	区内に居住している住宅において個人で取り組んだもの 区内の店舗・事業所・公共施設などの建物において団体で取り組んだもの		・個人宅4件 ・鎌ヶ谷北保育園 他 (2016年度)	4/4 4/4
8 千葉市花壇コンクール (1982)	千葉県千葉市	配布される5種類の花の種子をまき、育て、デザインした花壇を競っていただく	一般花壇 プランター花壇	自治会 学校 保育所 (園) 会社 仲間グループなどの団体 個人など、市の方で決められたもの	・花壇設計・生育状況 ・花壇管理	・千葉市立東陽の台小学校 他 (2016年度)	0/11
9 彩の国みどりのプラン賞 (2008)	埼玉県	特におもしろい緑化を行い、維持管理が良好な施設を表彰するもの		緑化計画の進捗状況の平成17年10月から平成18年3月までに、緑化基準を満たしている計画のうち緑化工事が完了したものの		・オオクニビル上野台フロア ・グラアルビル総合ライクタウン 他 (2016年度)	0/7
10 「緑と花のまちづくり」コンクール (—)	神奈川県横浜市		建物緑化賞屋上緑化の部 建物緑化賞壁面緑化の部 緑と花のまちづくり賞	市内において緑化が可能な都市空間の創出とヒートアイランド現象の緩和に資する屋上緑化及び壁面緑化を設置している個人や団体 市内で美しく育てられている樹木・樹林・生け垣・花壇などを設置または管理している団体		・日本大学 生物資源科学部 ・恒興ビルマンション住民代表会 ・個人宅1件 ・はすの池の自然を愛する会 他 (2016年度)	0/3 3/3 0/3

※受賞理由に「壁面緑化」という単語を含むもの、又は、受賞写真において壁面緑化の存在が確認できるもの/各部門の受賞作品数  
【凡例】 下線部：壁面緑化設置作品、緑色部：壁面緑化のみを対象とする賞、青色部：緑化全般を対象とする賞の中で壁面緑化作品の受賞がみられる賞

Table3 Hearing results (ヒアリング結果)

賞名	主催元	評価のポイント		受賞作品の現状*	
		審査項目	作品の継続性		
屋上・壁面緑化コンクール	公益財団法人都市緑化機構	民間	「緑化技術」「緑化の目的と達成」「緑化の特色」「維持管理・運営」「プレゼンテーション」	問わない	全22件中3件が「消失」または「形状変化」その他は良好な状態で維持
港区みどりの街づくり賞	東京都港区環境リサイクル支援部	自治体	「周辺の景観との調和」「維持管理」「自然環境の保護と再生」「建築物と植栽地の配置バランス」「既存樹木の活用」「生物多様性への配慮」「在来植物の取り入れ」「公開性」「レベルの高い緑化技術と創意工夫」	問う (評価も含む)	全10件中10件全てが良好な状態で維持

※先行研究<sup>[1]-[4]</sup>において、東京都23区内で上記いずれかの賞を受賞しており、歩行者視点で認識できる壁面緑化作品全28件(重複含む)